

社団法人日本理学療法士協会

平成 22 年度 内部障害系理学療法研究部会代謝班

糖尿病理学療法研修会(大阪):行動科学的理論・アプローチをふまえた教育方法

日時：平成 22 年 9 月 4 日（土）12:50～5 日（日）15:40

内容：生活習慣病の運動療法に限ったことではないが、運動療法の効果を最大限に得るためには継続が必要である。また、適切な運動療法を指導するためには、理学療法評価および他部門からの情報収集によって患者のリスクを把握し、運動の安全限界を考慮しなければならない。本研修会では、生活習慣病患者に運動療法を継続させるために必要な行動変容の科学的な理論を学習し、理学療法士が現場で活用できる実践的な知識と技術を研修することを目的とする。

講師：坂根直樹（京都医療センター・医師）、辻下守弘（甲南女子大学・理学療法士）、井垣 誠（公立豊岡病院日高医療センター・理学療法士・CDEJ）、野村卓生（大阪保健医療大学・理学療法士・CDEJ）、浅田史成（大阪労災病院勤労者予防医療センター・理学療法士）、中尾聡志（高知大学医学部附属病院・理学療法士・CDEJ）、永嶋道浩（市立伊丹病院・理学療法士・CDEJ）

会場：大阪労災病院（大阪府堺市北区長曾根町）

定員：100 名（先着順）

受講料：15,000 円

申込先：①氏名（ふりがな）、②所属（士会・勤務先・〒・住所・TEL・FAX・Email）、③PT 経験年数、④会員番号、⑤懇親会（第 1 日目講義終了後）への参加希望の有無を Email（携帯不可）にて下記宛先に申し込んでください。1 週間以内に受付確認の返信がない場合、下記へご連絡ください。

公立豊岡病院日高医療センター リハビリテーション技術科 井垣 誠

Email: dmptosaka@yahoo.co.jp、TEL: 0796-42-1611（代表）

申込締切り：平成 22 年 7 月 31 日

問合先：内容に関しては、野村卓生（大阪保健医療大学）osakatoiwase@yahoo.co.jp
にお問い合わせください。